株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	期末配当　3月31日 中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168－0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	電話　0120－782－031（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 なお、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページ http://www.yaginet.co.jp/ir/denshikoukoku.html

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

【未払配当金の支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 ヤギ

〒540-8660　大阪市中央区久太郎町二丁目2番8号
http://www.yaginet.co.jp/

2013

第101期

年次報告書

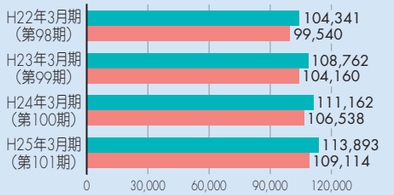
平成24年4月1日～平成25年3月31日

YAGI

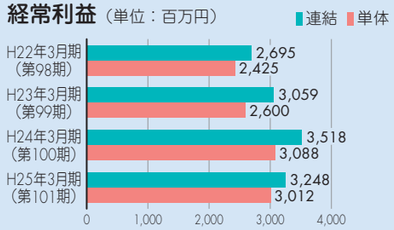
証券コード 7460

財務ハイライト

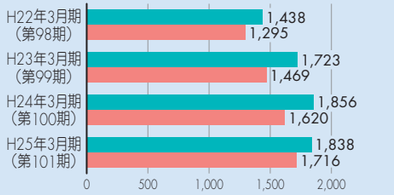
売上高（単位：百万円）



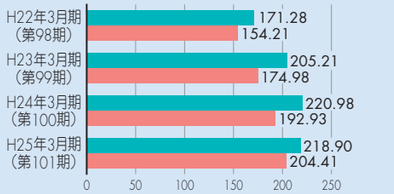
経常利益（単位：百万円）



当期純利益（単位：百万円）



1株当たり当期純利益（単位：円）



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、第101期（平成24年４月１日から平成25年３月31日まで）の事業年度を終了いたしましたので、ここに経営成績とともに事業概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、震災復興需要を背景として緩やかながらも回復傾向にありましたが、欧州政府債務問題や中国など新興国の成長鈍化による世界経済停滞化で、先行き不透明な状況が続きました。

繊維業界におきましても、昨年12月の政権交代以降の円高解消や株価上昇により一部明るい兆しが見えつつありますが、依然として改善されないデフレ状況、雇用情勢、所得環境のなか、消費者マインドの回復にはいたらず、低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画「NEW YAGI 120」の２年目にあたり、重点施策である「海外市場の開拓」「川下志向」「機能強化」「人材育成と社内インフラの整備」を進めてまいりました。原料、テキスタイル、繊維二次製品の各部門におきまして、高付加価値商品の開発や優良取引先との取り組み強化に注力するとともに、引き続きチャイナプラスワンの開発を進め、その一環として設立・出資した生産拠点を含め供給体制の強化を図ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は113,893百万円（前期比2.5%増）、営業利益は2,983百万円（前期比20.1%減）、経常利益は3,248百万円（前期比7.7%減）となり、当期純利益は1,838百万円（前期比0.9%減）となりました。

期末配当につきましては、剰余金配分の基本方針に沿い、株主の皆様への利益還元と当期の業績ならびに今後の事業展開を勘案し、１株当たり45円とさせていただきました。

また、業務の適正を確保するための体制につきましては、内部統制システム構築の基本方針に基づき、引き続き業務の適正性を確保していくとともに、法令遵守、社会的責任を重視する体制のさらなる整備を進めてまいります。

今後におきましても、当社が1893年創業以来築き上げてきた、信用と実績をさらに高めていくために、経営の効率性向上を目指し、いかなる環境の下でも適正な利潤を上げられるようなビジネスモデルを構築してまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長

八木秀夫

中期経営計画（平成24年３月期～平成26年３月期）

当社は、平成23年４月より中期経営計画「NEW YAGI 120」を進行させております。

◆基本方針

経営理念に基づき活動し、優良取引先との取り組み深耕と新規顧客開拓を進めていきます。
マーケットの変化・商材の調達拠点の大きな変動を的確に捉え、当社グループの機能強化に徹底して取り組んでいきます。これらにより当社グループの存在価値を高め、収益の向上と将来の収益の源泉となる事業基盤の構築を進め、企業価値の増大を目指します。

【より消費者に近い販売先および消費者直結の販路を開拓する】
（1）B to C 取引（企業と消費者との取引）の構築
（2）高付加価値商品の開発
（3）自社ブランドの構築
（ブランドビジネスへの挑戦）

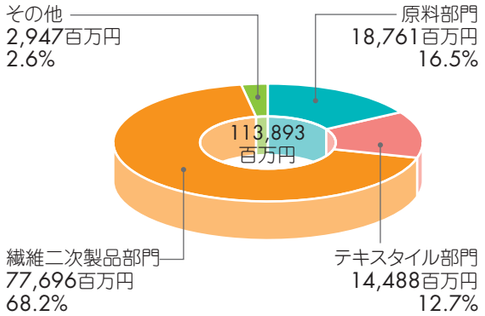
【海外マーケットへの販売シフトを実行する】
（1）海外テキスタイルメーカーとの取り組み強化
（2）中国・欧米等、海外市場の開拓
（3）海外グループ会社の業容拡大

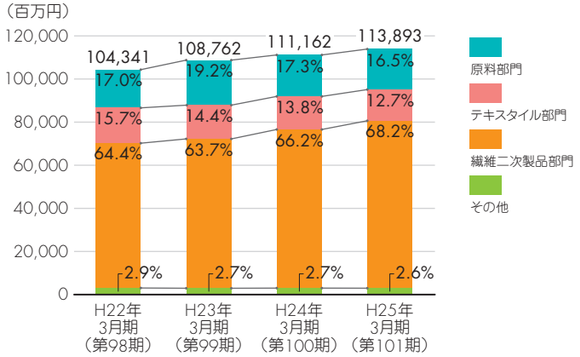
【人材育成・組織の活性化および活用、社内各部門・分野での協業による拡販、持続可能な開発体制の構築】
（1）人材育成、組織・従業員の活性化および活用
（2）変化への対応力を強化するための助成システムを整備・実施
①事業開発への取り組み推進と事業投資の実施
②社内横断的プロジェクトチームの結成および活動を助成・評価する体制の整備・実施
（3）優良パートナーの確保を積極的に推進

【ヤギグループの存在意義をアピールできるものを重視する、優良取引先との取り組み深耕を図り業界シェアの拡大を図る】
（1）オリジナル原料・独自性の高い商品の開発
（素材に対する世界規模の情報収集と国内加工場との連携によるオリジナル素材・製品の創出）
（2）企画提案力の強化
（二次製品およびテキスタイル素材のODM化）
（3）生産体制の構築
①チャイナプラスワン
（アセアンおよび中国奥地等）の開発
②縫製工場の建設・出資による生産拠点の確保・運営
（4）資材用途の開発・販売
（5）海外グループ会社とのコラボレーションの拡充

当社グループの部門別の概況

部門別売上高構成比　平成25年3月期（第101期）



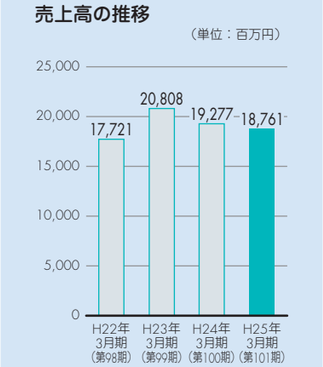


原料部門

原料部門では、天然繊維分野・合成繊維分野ともに、長期化していた円高の影響により衣料用途において繊維二次製品輸入へのシフトに歯止めがかからず、糸の使用量が低迷し、国内産地の冷え込みが深刻化しております。資材用途におきましても、中国製の高機能糸商品が品質向上とともに台頭してきており、価格面におきましても競争を強いられ低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、優良取引先との取り組みを深め、高強力糸などの高付加価値商品の拡販に注力するとともに、生産集約化により加工効率を高めロスの削減に努めてまいりました。

この結果、原料部門は売上高18,761百万円（前期比2.7%減）となりました。

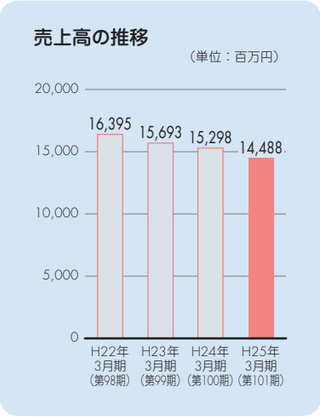


テキスタイル部門

テキスタイル部門では、原料部門と同様、加速する繊維二次製品輸入へのシフトの影響を受け、活気を欠いた商況が続きました。また昨年12月以降の急激な円安の影響を受け原料代が高騰するなか、顧客からはコスト削減の要求を受けるなど、厳しい環境下で苦戦を強いられました。

このような状況の下、当社グループは、機能素材や天然素材のオリジナル商品の拡販を推し進めてまいりました。また、中心的な販売戦略である「テキスタイル・プロジェクト」では、素材企画力を向上させ、顧客の要望にきめ細かく素早く対応する営業体制で、商品差別化に努めてまいりました。

この結果、テキスタイル部門は売上高14,488百万円（前期比5.3%減）となりました。



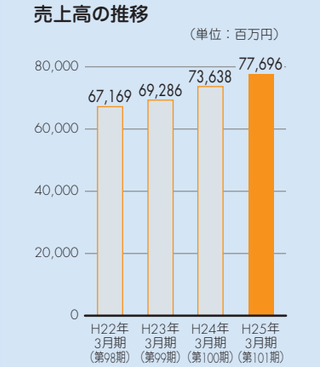
繊維二次製品部門

繊維二次製品部門では、天候不順や売れ筋商品の不足により店頭商品の動きが鈍く、主力販売先の不調に左右されるなど低調に推移しました。また、店頭価格を上げられない一方、生産面では中国の人件費増加に加え、事業年度後半にかけての円安の影響で収益の悪化が進み、苦戦を強いられました。

このような状況の下、当社グループは、優良取引先との取り組み深耕に尽力するほか、積極的にODM（企画段階から請け負い、製造、供給する）生産を推進するなど競争力強化に努めてまいりました。また非衣料分野におきましても、消費者の節電意識の向上に対応した高機能涼感商品などの拡販に注力してまいりました。

さらに、生産体制においてチャイナプラスワンの海外拠点を有効に活用し安定供給を図るとともに、中期経営計画に基づき、中国市場での販売やブランドビジネスを推し進めてまいりました。

この結果、繊維二次製品部門は売上高77,696百万円（前期比5.5%増）となりました。



連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	平成25年3月期（平成25年3月31日現在）	平成24年3月期（平成24年3月31日現在）
（資産の部）	53,989,746	51,470,283
流動資産	41,985,243	40,981,313
現金及び預金	2,028,149	3,223,866
受取手形及び売掛金	31,686,154	30,132,771
有価証券	223,405	73,349
たな卸資産	6,606,502	6,368,566
繰延税金資産	550,862	630,587
その他	1,034,791	683,250
貸倒引当金	△ 144,621	△ 131,079
固定資産	12,004,502	10,488,970
有形固定資産	4,678,299	4,171,578
建物及び構築物	3,399,936	2,827,913
土地	992,499	992,499
その他	285,862	351,165
無形固定資産	12,870	25,414
電話加入権	1,597	1,597
ソフトウェア	10,312	22,701
その他	960	1,115
投資その他の資産	7,313,332	6,291,977
投資有価証券	5,675,282	4,493,768
繰延税金資産	29,596	28,450
前払年金費用	553,480	520,371
その他	1,366,545	1,549,610
投資損失引当金	△ 214,360	—
貸倒引当金	△ 97,212	△ 300,222
資産合計	53,989,746	51,470,283

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

科目	平成25年3月期（平成25年3月31日現在）	平成24年3月期（平成24年3月31日現在）
（負債の部）	27,488,933	27,231,491
流動負債	24,447,304	24,458,520
支払手形及び買掛金	13,811,920	14,078,171
短期借入金	5,357,296	4,647,042
未払金	3,771,120	3,915,013
未払法人税等	627,126	797,829
賞与引当金	485,183	577,388
役員賞与引当金	89,000	105,000
返品調整引当金	132,965	134,639
その他	172,690	203,435
固定負債	3,041,629	2,772,970
繰延税金負債	709,126	341,310
退職給付引当金	755,332	688,907
役員退職慰労引当金	69,544	56,590
債務保証損失引当金	—	154,230
その他	1,507,626	1,531,931
（純資産の部）	26,500,812	24,238,792
株主資本	25,008,845	23,548,732
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	805,188
利益剰余金	24,744,861	23,284,249
自己株式	△ 1,629,205	△ 1,628,705
その他の包括利益累計額	1,487,064	685,050
その他有価証券評価差額金	1,327,127	655,343
繰延ヘッジ損益	213,337	101,876
為替換算調整勘定	△ 53,400	△ 72,169
少数株主持分	4,902	5,009
負債・純資産合計	53,989,746	51,470,283

連結損益計算書

（単位：千円）

科目	平成25年3月期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）	平成24年3月期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）
売上高	113,893,764	111,162,782
売上原価	99,471,737	95,854,730
売上総利益	14,422,027	15,308,051
販売費及び一般管理費	11,438,567	11,573,310
営業利益	2,983,459	3,734,741
営業外収益	398,606	247,406
受取利息及び配当金	148,816	150,747
その他	249,789	96,659
営業外費用	133,572	464,061
支払利息	41,404	45,361
その他	92,168	418,700
経常利益	3,248,492	3,518,087
特別利益	154,230	—
債務保証損失引当金戻入額	154,230	—
特別損失	330,525	248,682
関係会社株式評価損	97,377	—
貸倒引当金繰入額	18,787	—
投資損失引当金繰入額	214,360	—
関係会社出資金評価損	—	248,682
税金等調整前当期純利益	3,072,198	3,269,405
法人税、住民税及び事業税	1,233,569	1,356,326
法人税等調整額	127	56,684
少数株主損益調整前当期純利益	1,838,500	1,856,394
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△ 78	283
当期純利益	1,838,579	1,856,111

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主持分
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
平成24年4月1日　期首残高	1,088,000	805,188	23,284,249	△ 1,628,705	23,548,732	655,343	101,876	△ 72,169	685,050	5,009
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 377,967		△ 377,967					
当期純利益			1,838,579		1,838,579					
自己株式の取得				△ 499	△ 499					
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						671,784	111,460	18,768	802,014	△ 106
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,460,612	△ 499	1,460,112	671,784	111,460	18,768	802,014	△ 106
平成25年3月31日　期末残高	1,088,000	805,188	24,744,861	△ 1,629,205	25,008,845	1,327,127	213,337	△ 53,400	1,487,064	4,902

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

（単位：千円）

科目	平成25年3月期（平成25年3月31日現在）	平成24年3月期（平成24年3月31日現在）
（資産の部）	48,476,469	45,526,256
流動資産	38,247,186	36,718,361
固定資産	10,229,283	8,807,894
有形固定資産	2,897,887	2,344,545
無形固定資産	9,212	20,611
投資その他の資産	7,322,184	6,442,737
資産合計	48,476,469	45,526,256
（負債の部）	26,905,286	26,004,086
流動負債	24,177,336	23,541,170
固定負債	2,727,949	2,462,916
（純資産の部）	21,571,183	19,522,169
株主資本	20,133,594	18,795,208
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	805,188
利益剰余金	19,869,610	18,530,724
自己株式	△ 1,629,205	△ 1,628,705
評価・換算差額等	1,437,588	726,961
その他有価証券評価差額金	1,224,251	625,084
繰延ヘッジ損益	213,337	101,876
負債・純資産合計	48,476,469	45,526,256

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

（単位：千円）

科目	平成25年3月期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）	平成24年3月期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）
売上高	109,114,143	106,538,539
売上原価	95,457,859	92,173,304
売上総利益	13,656,284	14,365,235
販売費及び一般管理費	10,891,529	11,049,196
営業利益	2,764,754	3,316,039
営業外収益	376,794	229,124
受取利息及び配当金	154,372	164,825
その他	222,422	64,298
営業外費用	129,246	456,716
支払利息	37,237	43,781
その他	92,009	412,934
経常利益	3,012,302	3,088,446
特別利益	154,230	—
債務保証損失引当金戻入額	154,230	—
特別損失	330,525	248,682
関係会社株式評価損	97,377	—
貸倒引当金繰入額	18,787	—
投資損失引当金繰入額	214,360	—
関係会社出資金評価損	—	248,682
税引前当期純利益	2,836,007	2,839,764
法人税、住民税及び事業税	1,125,813	1,160,781
法人税等調整額	△ 6,658	58,500
当期純利益	1,716,853	1,620,483

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本										評価・換算差額等	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金						自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金								
				配当準備積立金	土地圧縮積立金	建物圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
平成24年4月1日　期首残高	1,088,000	805,188	272,000	520,000	14,813	91,462	13,550,000	4,082,448	△ 1,628,705	18,795,208	625,084	101,876
当期の変動額												
剰余金の配当								△ 377,967		△ 377,967		
建物圧縮積立金の取崩し						△ 4,349		4,349				
別途積立金の積立て							650,000	△ 650,000				
当期純利益								1,716,853		1,716,853		
自己株式の取得									△ 499	△ 499		
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）											599,166	111,460
当期の変動額合計	—	—	—	—	—	△ 4,349	650,000	693,235	△ 499	1,338,386	599,166	111,460
平成25年3月31日　期末残高	1,088,000	805,188	272,000	520,000	14,813	87,113	14,200,000	4,775,683	△ 1,629,205	20,133,594	1,224,251	213,337

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

ロサンゼルス人気ブランド“JUNK FOOD”のブランドビジネスを拡大しております。

平成24年から日本での独占輸入販売権を取得しております、ロサンゼルスの人気ブランド“JUNK FOOD”のTシャツやトレーナーを、全国のセレクトショップを主体として展開しております。

JUNK FOODは、20代後半～30代前半の年齢層を中心に認知度の高いブランドで、キャラクターや音楽、映画など同ブランドが保持するライセンスを活用したTシャツなどが好評です。

アセアン・ゲートウェイ・プロジェクトを推進中です。

中期経営計画のチャイナプラスワンの具体策として、香港を拠点に、ASEAN地域での素材調達ルートの確立、縫製工場の開拓、海外生産・海外販売の仕組みづくりを進めております。

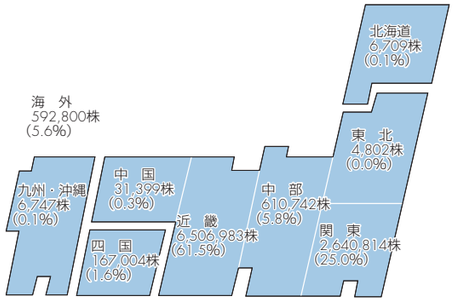
株式の状況（平成25年3月31日現在）

■ 発行可能株式総数　45,568,000株

■ 発行済株式の総数　10,568,000株

■ 株主数　956名

■ 地域別分布状況

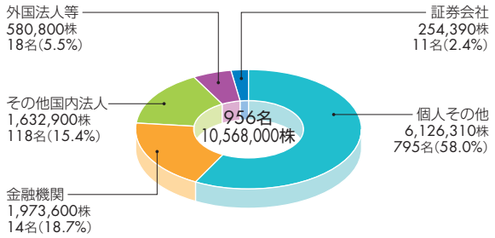


■ 大株主（上位10名）

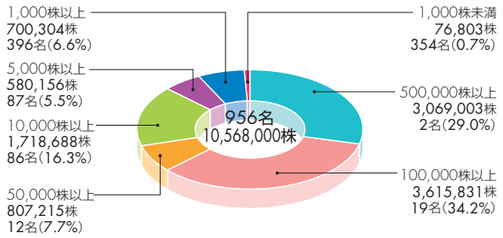
株主名	持株数	持株比率
ヤギ共栄会	899千株	10.71%
株式会社みずほ銀行	414	4.93
株式会社三井住友銀行	380	4.52
株式会社三菱東京UFJ銀行	305	3.63
ヤギ従業員持株会	292	3.48
第一生命保険株式会社	250	2.98
立花証券株式会社	250	2.98
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	234	2.79
クロスプラス株式会社	214	2.55
株式会社千趣会	155	1.85

（注）持株比率は自己株式（2,169,103株）を控除して計算しております。

■ 所有者別分布状況



■ 所有株数別分布状況



会社の概要（平成25年6月27日現在）

社　　名　株式会社　ヤ　ギ
英文社名　YAGI & CO.,LTD.
創　　業　明治26年10月16日
設　　立　大正７年４月28日
資 本 金　1,088,000,000円
主要な事業内容　綿化繊糸、合繊糸、綿化繊織物、合繊織物、ニット生地および衣料品等の各種繊維二次製品の国内販売ならびに輸出入
主要な事業所　（国　内）本　　店　大阪市中央区久太郎町二丁目２番８号
支　　店　東京（東京都中央区）、福井（福井市）
出 張 所　名古屋（名古屋市）
営 業 所　和歌山（和歌山市）
（海　外）駐在員事務所　上海（中国）、広州（中国）、ホーチミン（ベトナム）
代 理 店　ミラノ（イタリア）
イスタンブール（トルコ）

役　　員

代表取締役社長	八木秀夫
代表取締役専務取締役	朝野幸博
常務取締役	中根　巖
常務取締役	備酒　聡
取締役	藤邉　直
取締役	八木隆夫
取締役	長戸隆之
監査役（常勤）	大原弘幸
監査役	奥村忠司
監査役	池田佳史

（注）監査役奥村忠司氏および池田佳史氏は、社外監査役であります。

当社グループ会社の状況

	会社名	所在地	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
連結子会社	株式会社八木ビル	大阪市中央区	100百万円	100%	不動産賃貸業
	日本パフ株式会社	大阪府寝屋川市	50百万円	100%	化粧用パフおよび外衣製造
	株式会社ヴィオレッタ	大阪市城東区	95百万円	99.75%	編レース製造
	YAGI & CO.,（H.K.）LTD.	香港	11百万香港ドル	100%	繊維製品およびその原料の輸出入販売
	株式会社マルス	大阪市中央区	60百万円	100%	不動産賃貸業

	会社名	所在地	主要な事業内容
非連結子会社	株式会社ソレイユ	石川県加賀市	編レース製造
	株式会社TILA MARCH JAPON	東京都港区	バッグ・シューズの小売
	株式会社ジョイテックス	東京都渋谷区	ニット生地の販売
	日帕化粧用具（嘉善）有限公司	中国浙江省嘉善県	化粧用パフの製造
	譜洛革時（上海）貿易有限公司	中国上海市	繊維製品の販売
	八木貿易（深圳）有限公司	中国広東省深圳市	原料・テキスタイルの販売
	ピーティ サンダン マジュ レスタリ	インドネシア・ジャカルタ	繊維製品の販売
	保定八木化纖有限公司	中国河北省保定市	複合加工糸の製造・販売
	ヤギ バングラデシュ ガーメンツ リミテッド	バングラデシュ・ダッカ	カジュアルウェアの製造
	モンド ヤギ ラオ カンパニーリミテッド	ラオス・ヴィエンチャン	スーツの製造
	YAGI & CO.,（MYANMAR）LTD.	ミャンマー	縫製品の生産管理業

	会社名	所在地	主要な事業内容
関連会社	フジサキテキスタイル株式会社	東京都墨田区	テキスタイルの販売
	山東華発絲綢服装有限公司	中国山東省昌邑市	婦人服等の製造
	濰坊魯発服装有限公司	中国山東省昌邑市	婦人服等の製造
	江西四季社服飾有限公司	中国江西省崇仁県	婦人服等の製造
	ケービー ヤギ ラオ カンパニー リミテッド	ラオス・ヴィエンチャン	スーツの製造
	梦宝（上海）服飾有限公司	中国上海市	子供服の中国内販